

令和5年

山口県鉱工業指数

令和2年(2020年)基準

令和6年8月



山口県

利用に当たって

- 1 「前年比」は原指数を、「前期比」は季節調整済指数を使用しています。
- 2 図中の年区分「Ⅰ」、「Ⅱ」、「Ⅲ」、「Ⅳ」はそれぞれ1～3月期、4～6月期、7～9月期、10～12月期を表しています。
- 3 「年指数」は、各年の1月から12月までの原指数の12か月平均値であり、「四半期別指数」は、季節調整済指数による3か月平均値を表しています。
- 4 各統計表中の記号は次のとおりです。
 - 「***」 …… 実績のないもの
 - 「△」 …… 負の数値
 - 「X」 …… 事業所数が1又は2に関する数値で、申告者の秘密保護のため秘匿した箇所。ただし、3以上の事業所に関する数値でも、秘匿した事業所に関する数値が前後の関係から判明する箇所は「X」で表している。
- 5 統計表、山口県鉱工業指数改定の概要、山口県の鉱工業指数について、採用品目・ウェイト一覧表は山口県統計分析課HP・山口県オープンデータカタログサイトに掲載しています。（毎月更新）

URL（山口県統計分析課HP）

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/22/15347.html>



（山口県オープンデータカタログサイト）

<https://yamaguchi-opendata.jp/ckan/dataset/yamaguchi-iip>



目 次

令和5年山口県鉱工業指数の動向

1	概況	1
2	業種別の動向	2
3	中国地域の動向	8
4	全国の動向	9

印刷時の左右見開きを調整するため、
空白ページを挿入しています。

令和5年
山口県鉱工業指数の動向

印刷時の左右見開きを調整するため、
空白ページを挿入しています。

1 概況

- (1) 生産指数は、108.1で前年比6.8%の低下であった。
 業種別では、化学工業、汎用・生産用・業務用機械工業、鉄鋼業等12業種が低下し、輸送機械工業、電気機械・電子部品・デバイス工業、プラスチック製品工業等4業種が上昇し、非鉄金属工業が横ばいだった。
 四半期別にみると、1～3月期で前期比5.6%低下、4～6月期で同1.4%上昇、7～9月期で同3.6%低下、10～12月期で同1.6%上昇した。
- (2) 出荷指数は、105.2で前年比6.4%の低下であった。
 業種別では、化学工業、鉄鋼業、窯業・土石製品工業等12業種が低下し、輸送機械工業、電気機械・電子部品・デバイス工業、プラスチック製品工業等5業種が上昇した。
 四半期別にみると、1～3月期で前期比7.1%低下、4～6月期で同4.1%上昇、7～9月期で同4.2%低下、10～12月期で同0.2%低下した。
- (3) 在庫指数は、101.0で前年比1.6%の低下であった。
 業種別では、繊維工業、化学工業、鉄鋼業等8業種が低下し、石油製品工業、食料品・たばこ工業、金属製品工業等8業種が上昇した。
 四半期別にみると、1～3月期で前期比2.5%低下、4～6月期で同2.0%上昇、7～9月期で同3.0%低下、10～12月期で同0.3%上昇した。

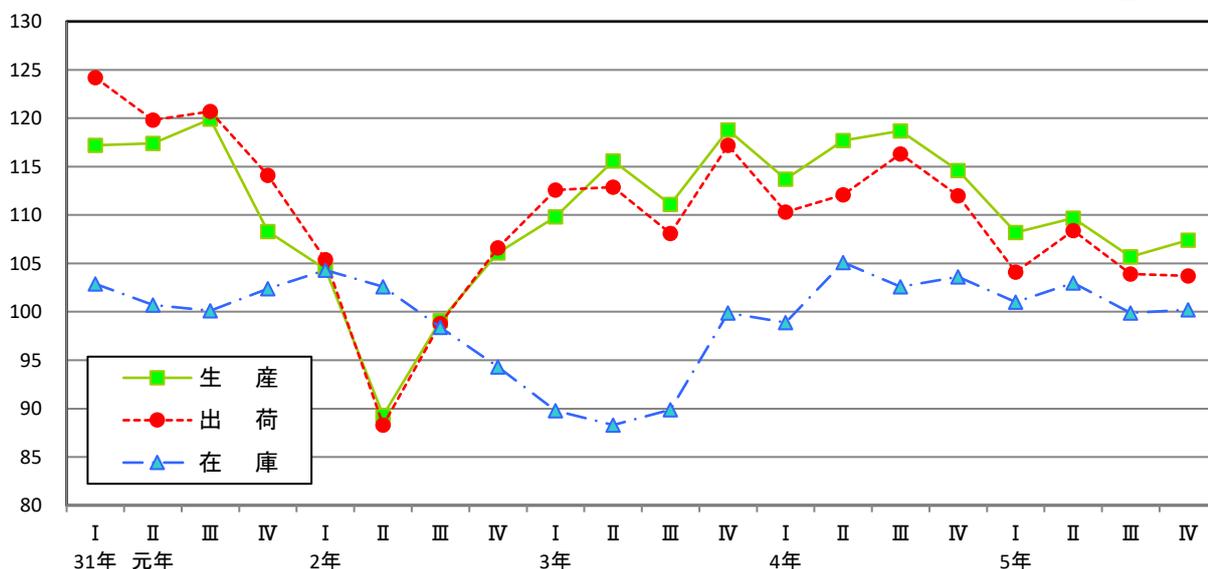
鉱工業指数の推移

(令和2年=100)

区分	原指数		季節調整済指数							
	4年	5年	4年				5年			
			1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
生産指数	116.0	108.1	113.7	117.7	118.7	114.6	108.2	109.7	105.7	107.4
前年(期)比	1.8	△ 6.8	△ 4.3	3.5	0.8	△ 3.5	△ 5.6	1.4	△ 3.6	1.6
出荷指数	112.4	105.2	110.3	112.1	116.3	112.0	104.1	108.4	103.9	103.7
前年(期)比	△ 0.3	△ 6.4	△ 5.9	1.6	3.7	△ 3.7	△ 7.1	4.1	△ 4.2	△ 0.2
在庫指数	102.6	101.0	98.9	105.1	102.6	103.6	101.0	103.0	99.9	100.2
前年(期)比	11.6	△ 1.6	△ 1.0	6.3	△ 2.4	1.0	△ 2.5	2.0	△ 3.0	0.3

(注) 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数による計算値。

(令和2年=100, 季節調整済指数)

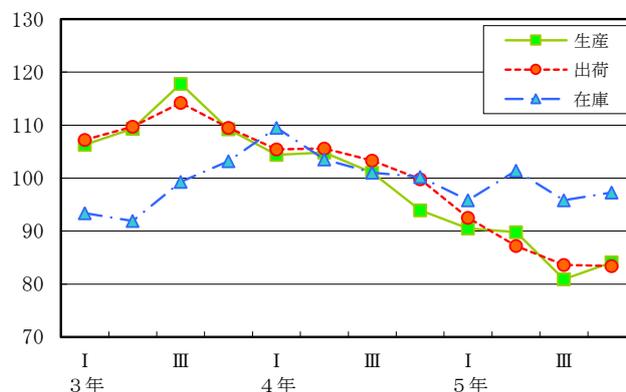


2 業種別の動向 [表は原指数、図は季節調整済指数。表及び図ともに令和2年を100としている。]

(1) 鉄鋼業

生産指数は、86.3で前年比14.5%の低下、出荷指数は、86.7で同16.2%の低下、在庫指数は、97.6で同5.8%の低下であった。

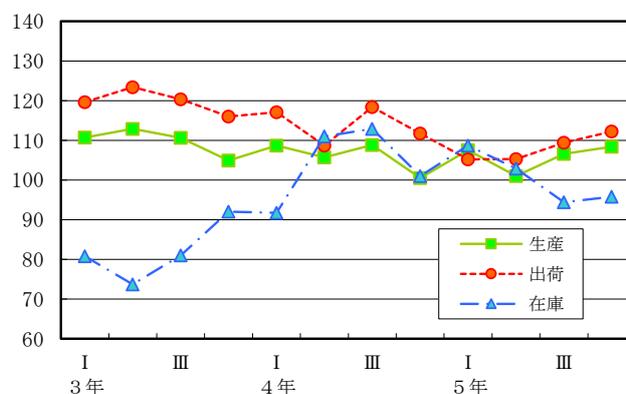
区 分		生 産	出 荷	在 庫
指 数	3年	110.6	110.2	96.9
	4年	100.9	103.4	103.6
	5年	86.3	86.7	97.6
前年比 (%)	3年	10.6	10.2	△ 3.1
	4年	△ 8.8	△ 6.2	6.9
	5年	△ 14.5	△ 16.2	△ 5.8



(2) 非鉄金属工業

生産指数は、105.9で前年比0.0%の横ばい、出荷指数は、108.2で同4.8%の低下、在庫指数は、100.6で同3.6%の低下であった。

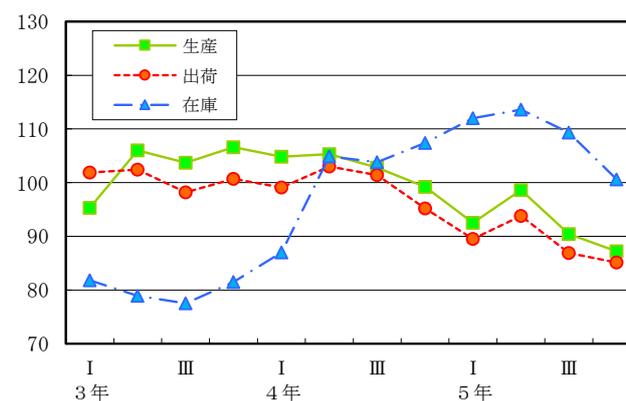
区 分		生 産	出 荷	在 庫
指 数	3年	109.8	119.8	81.7
	4年	105.9	113.7	104.4
	5年	105.9	108.2	100.6
前年比 (%)	3年	9.8	19.8	△ 18.3
	4年	△ 3.6	△ 5.1	27.8
	5年	0.0	△ 4.8	△ 3.6



(3) 金属製品工業

生産指数は、92.3で前年比10.0%の低下、出荷指数は、89.2で同10.2%の低下、在庫指数は、108.8で同7.8%の上昇であった。

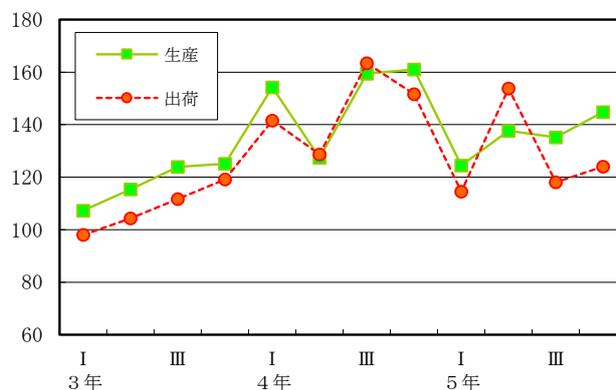
区 分		生 産	出 荷	在 庫
指 数	3年	103.2	100.9	79.9
	4年	102.5	99.3	100.9
	5年	92.3	89.2	108.8
前年比 (%)	3年	3.2	0.9	△ 20.1
	4年	△ 0.7	△ 1.6	26.3
	5年	△ 10.0	△ 10.2	7.8



(4) 汎用・生産用・業務用機械工業

生産指数は、136.4で前年比8.3%の低下、出荷指数は、129.7で同10.6%の低下であった。

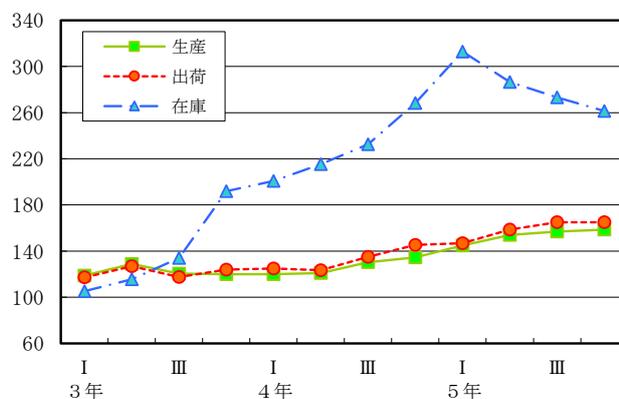
区 分	生 産	出 荷	在 庫	
指 数	3年	118.9	109.5	X
	4年	148.7	145.0	X
	5年	136.4	129.7	X
前年比 (%)	3年	18.9	9.5	X
	4年	25.1	32.4	X
	5年	△ 8.3	△ 10.6	X



(5) 電気機械・電子部品・デバイス工業

生産指数は、153.1で前年比21.2%の上昇、出荷指数は、158.1で同19.8%の上昇、在庫指数は、283.5で同23.1%の上昇であった。

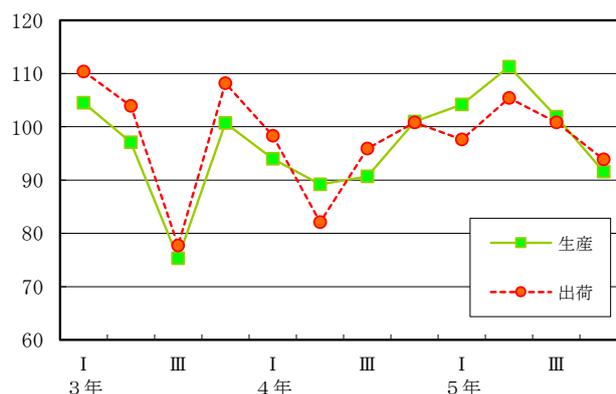
区 分	生 産	出 荷	在 庫	
指 数	3年	121.9	121.3	136.8
	4年	126.3	132.0	230.3
	5年	153.1	158.1	283.5
前年比 (%)	3年	21.9	21.3	36.8
	4年	3.6	8.8	68.3
	5年	21.2	19.8	23.1



(6) 輸送機械工業

生産指数は、101.9で前年比8.5%の上昇、出荷指数は、99.0で同4.8%の上昇であった。

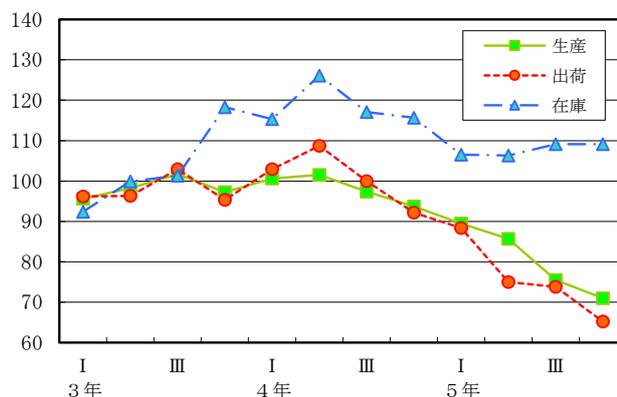
区 分	生 産	出 荷	在 庫	
指 数	3年	95.3	100.4	X
	4年	93.9	94.5	X
	5年	101.9	99.0	X
前年比 (%)	3年	△ 4.7	0.4	X
	4年	△ 1.5	△ 5.9	X
	5年	8.5	4.8	X



(7) 窯業・土石製品工業

生産指数は、80.2で前年比18.2%の低下、出荷指数は、75.4で同25.0%の低下、在庫指数は、107.9で同9.0%の低下であった。

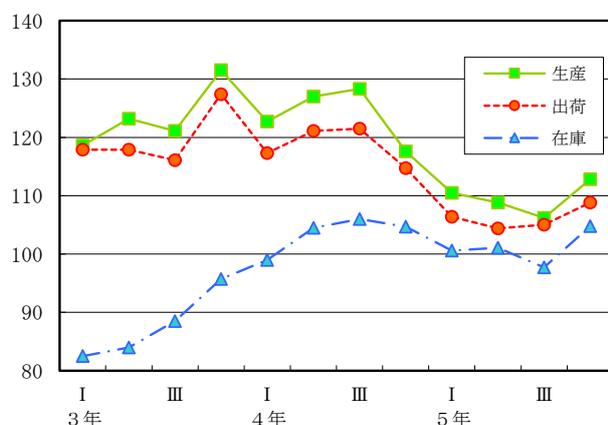
区 分	生 産	出 荷	在 庫	
指 数	3年	98.3	97.8	103.1
	4年	98.1	100.6	118.6
	5年	80.2	75.4	107.9
前年比 (%)	3年	△ 1.7	△ 2.2	3.1
	4年	△ 0.2	2.9	15.0
	5年	△ 18.2	△ 25.0	△ 9.0



(8) 化学工業

生産指数は、110.6で前年比10.7%の低下、出荷指数は、106.8で同9.8%の低下、在庫指数は、101.0で同2.5%の低下であった。

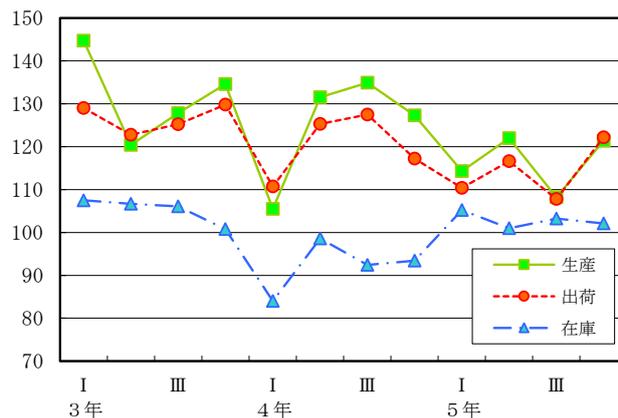
区 分	生 産	出 荷	在 庫	
指 数	3年	123.6	119.9	87.5
	4年	123.9	118.4	103.6
	5年	110.6	106.8	101.0
前年比 (%)	3年	23.6	19.9	△ 12.5
	4年	0.2	△ 1.3	18.4
	5年	△ 10.7	△ 9.8	△ 2.5



(9) 石油製品工業

生産指数は、116.4で前年比7.5%の低下、出荷指数は、114.1で同5.1%の低下、在庫指数は、102.6で同11.0%の上昇であった。

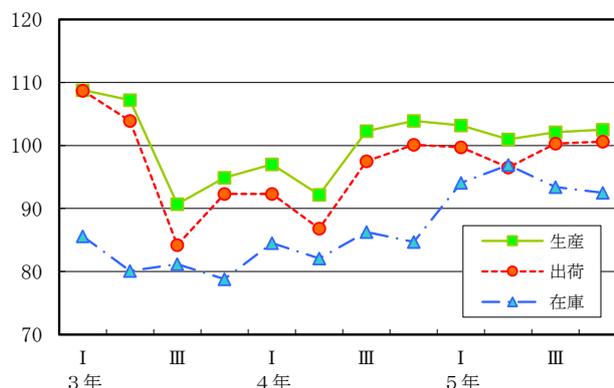
区 分	生 産	出 荷	在 庫	
指 数	3年	131.1	126.4	105.2
	4年	125.8	120.2	92.4
	5年	116.4	114.1	102.6
前年比 (%)	3年	31.1	26.4	5.2
	4年	△ 4.0	△ 4.9	△ 12.2
	5年	△ 7.5	△ 5.1	11.0



(10) プラスチック製品工業

生産指数は、102.3で前年比3.5%の上昇、出荷指数は、99.4で同5.6%の上昇、在庫指数は、94.2で同11.6%の上昇であった。

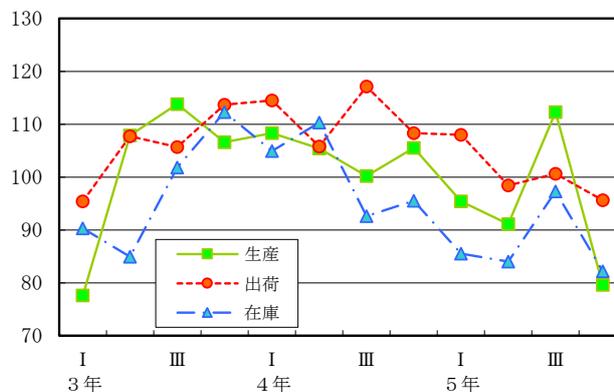
区 分	生 産	出 荷	在 庫	
指 数	3年	100.5	97.4	81.4
	4年	98.8	94.1	84.4
	5年	102.3	99.4	94.2
前年比 (%)	3年	0.5	△ 2.6	△ 18.6
	4年	△ 1.7	△ 3.4	3.7
	5年	3.5	5.6	11.6



(11) パルプ・紙・紙加工品工業

生産指数は、94.9で前年比10.4%の低下、出荷指数は、100.0で同9.8%の低下、在庫指数は、87.7で同13.1%の低下であった。

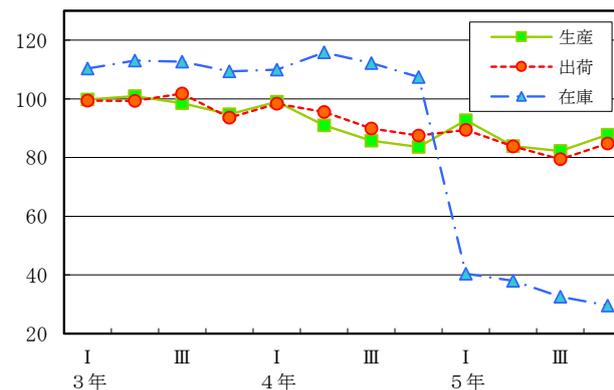
区 分	生 産	出 荷	在 庫	
指 数	3年	103.9	106.0	98.0
	4年	105.9	110.9	100.9
	5年	94.9	100.0	87.7
前年比 (%)	3年	3.9	6.0	△ 2.0
	4年	1.9	4.6	3.0
	5年	△ 10.4	△ 9.8	△ 13.1



(12) 繊維工業

生産指数は、86.6で前年比3.6%の低下、出荷指数は、84.9で同8.4%の低下、在庫指数は、34.8で同68.7%の低下であった。

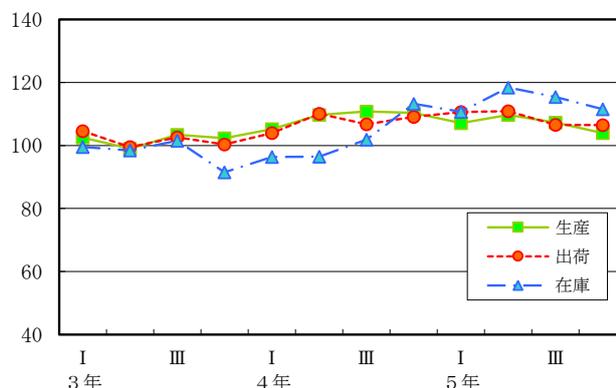
区 分	生 産	出 荷	在 庫	
指 数	3年	98.3	98.3	111.3
	4年	89.8	92.7	111.2
	5年	86.6	84.9	34.8
前年比 (%)	3年	△ 1.7	△ 1.7	11.3
	4年	△ 8.6	△ 5.7	△ 0.1
	5年	△ 3.6	△ 8.4	△ 68.7



(13) 食料品・たばこ工業

生産指数は、106.7で前年比1.8%の低下、出荷指数は、108.4で同0.9%の上昇、在庫指数は、114.2で同12.1%の上昇であった。

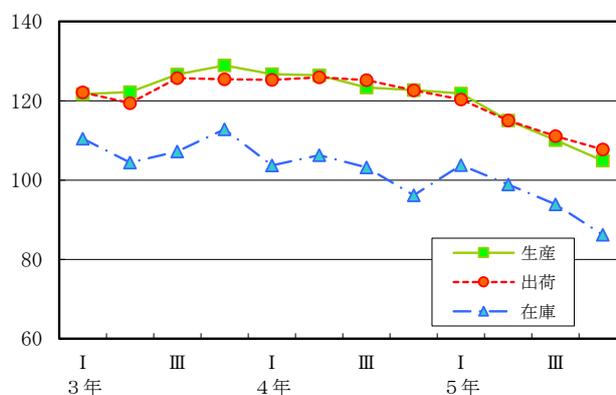
区 分	生 産	出 荷	在 庫	
指 数	3年	101.9	101.6	97.9
	4年	108.7	107.4	101.9
	5年	106.7	108.4	114.2
前年比 (%)	3年	1.9	1.6	△ 2.1
	4年	6.7	5.7	4.1
	5年	△ 1.8	0.9	12.1



(14) ゴム製品工業

生産指数は、113.0で前年比9.5%の低下、出荷指数は、113.6で同8.8%の低下、在庫指数は、95.8で同6.4%の低下であった。

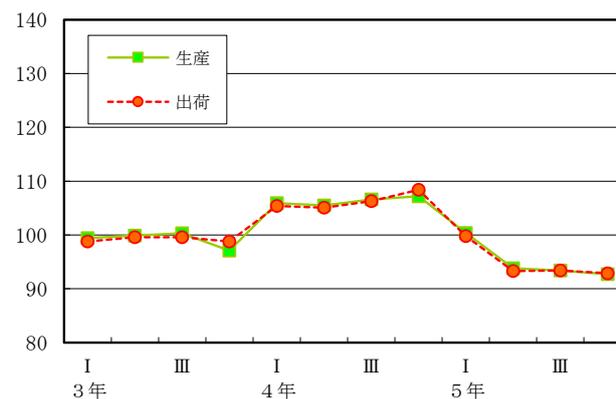
区 分	生 産	出 荷	在 庫	
指 数	3年	124.7	123.2	108.5
	4年	124.8	124.5	102.4
	5年	113.0	113.6	95.8
前年比 (%)	3年	24.7	23.2	8.5
	4年	0.1	1.1	△ 5.6
	5年	△ 9.5	△ 8.8	△ 6.4



(15) 印刷業

生産指数は、95.5で前年比10.1%の低下、出荷指数は、95.1で同10.5%の低下であった。

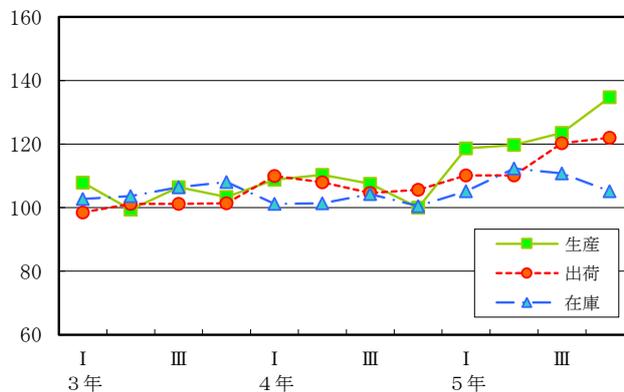
区 分	生 産	出 荷	在 庫	
指 数	3年	99.2	99.2	***
	4年	106.2	106.2	***
	5年	95.5	95.1	***
前年比 (%)	3年	△ 0.8	△ 0.8	***
	4年	7.1	7.1	***
	5年	△ 10.1	△ 10.5	***



(16) 木材・木製品工業

生産指数は、123.8で前年比16.0%の上昇、出荷指数は、115.7で同8.5%の上昇、在庫指数は、108.5で同6.5%の上昇であった。

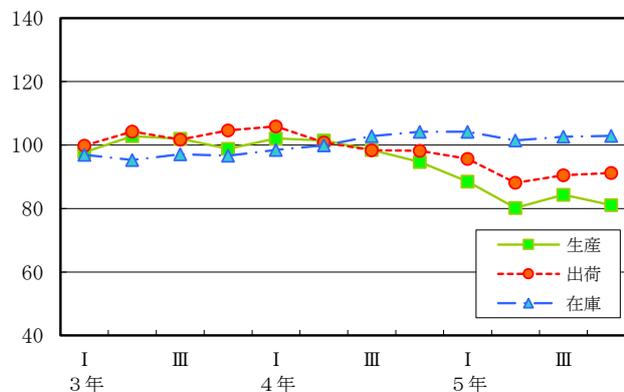
区 分	生 産	出 荷	在 庫	
指 数	3年	104.0	100.5	105.2
	4年	106.7	106.6	101.9
	5年	123.8	115.7	108.5
前年比 (%)	3年	4.0	0.5	5.2
	4年	2.6	6.1	△ 3.1
	5年	16.0	8.5	6.5



(17) 鋳業

生産指数は、83.6で前年比15.6%の低下、出荷指数は、91.4で同9.2%の低下、在庫指数は、102.8で同1.4%の上昇であった。

区 分	生 産	出 荷	在 庫	
指 数	3年	100.2	102.5	96.5
	4年	99.0	100.7	101.4
	5年	83.6	91.4	102.8
前年比 (%)	3年	0.2	2.5	△ 3.5
	4年	△ 1.2	△ 1.8	5.1
	5年	△ 15.6	△ 9.2	1.4



3 中国地域の動向

- (1) 生産指数は、106.7で前年比0.9%の低下であった。
 四半期別にみると、1～3月期で前期比3.0%低下、4～6月期で同2.0%上昇、
 7～9月期で同0.0%横ばい、10～12月期で同0.3%上昇した。
- (2) 出荷指数は、104.7で前年比1.1%の低下であった。
 四半期別にみると、1～3月期で前期比0.6%低下、4～6月期で同1.5%上昇、
 7～9月期で同1.3%低下、10～12月期で同0.4%低下した。
- (3) 在庫指数は、108.8で前年比3.4%の上昇であった。
 四半期別にみると、1～3月期で前期比0.4%低下、4～6月期で同1.1%上昇、
 7～9月期で同3.8%低下、10～12月期で同1.4%上昇した。

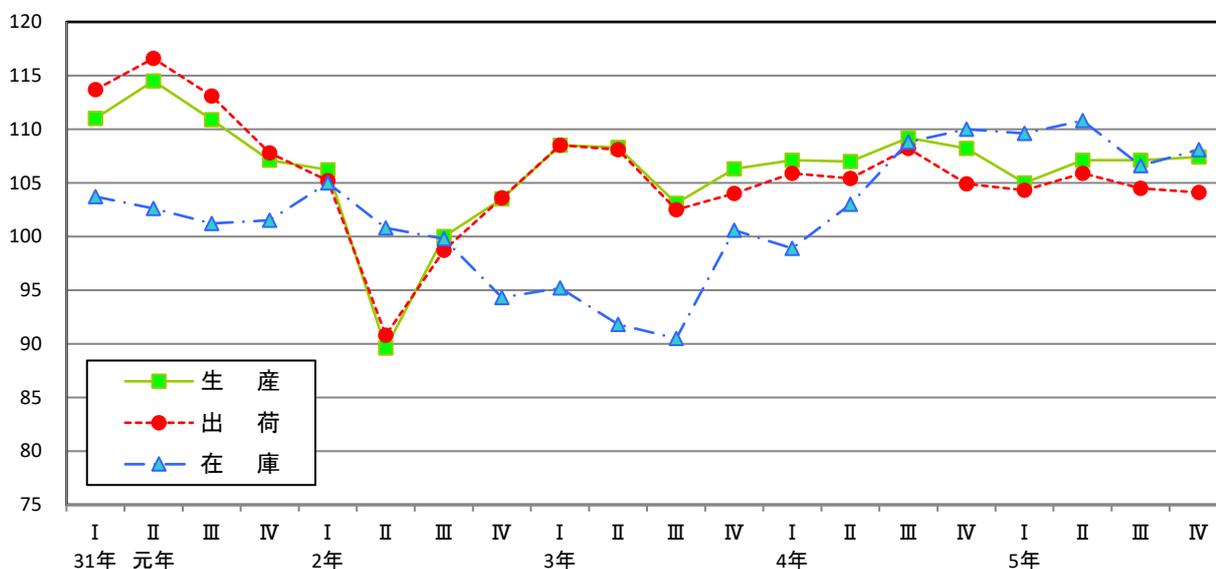
鉱工業指数の推移

(令和2年=100)

区 分	原 指 数		季 節 調 整 済 指 数							
	4年	5年	4年				5年			
			1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
生 産 指 数	107.7	106.7	107.1	107.0	109.2	108.2	105.0	107.1	107.1	107.4
前年(期)比	1.0	△ 0.9	0.8	△ 0.1	2.1	△ 0.9	△ 3.0	2.0	0.0	0.3
出 荷 指 数	105.9	104.7	105.9	105.4	108.2	104.9	104.3	105.9	104.5	104.1
前年(期)比	0.2	△ 1.1	1.8	△ 0.5	2.7	△ 3.0	△ 0.6	1.5	△ 1.3	△ 0.4
在 庫 指 数	105.2	108.8	98.9	103.0	108.8	110.0	109.6	110.8	106.6	108.1
前年(期)比	11.3	3.4	△ 1.7	4.1	5.6	1.1	△ 0.4	1.1	△ 3.8	1.4

(注) 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数による計算値。

(令和2年=100, 季節調整済指数)



4 全国の動向

- (1) 生産指数は、103.9で前年比1.3%の低下であった。
 四半期別にみると、1～3月期で前期比1.7%低下、4～6月期で同1.3%上昇、
 7～9月期で同1.4%低下、10～12月期で同1.1%上昇した。
- (2) 出荷指数は、103.2で前年比0.7%の低下であった。
 四半期別にみると、1～3月期で前期比1.0%低下、4～6月期で同1.2%上昇、
 7～9月期で同0.9%低下、10～12月期で同0.6%上昇した。
- (3) 在庫指数は、104.1で前年比2.9%の上昇であった。
 四半期別にみると、1～3月期で前期比0.1%上昇、4～6月期で同1.9%上昇、
 7～9月期で同0.7%低下、10～12月期で同1.2%低下した。

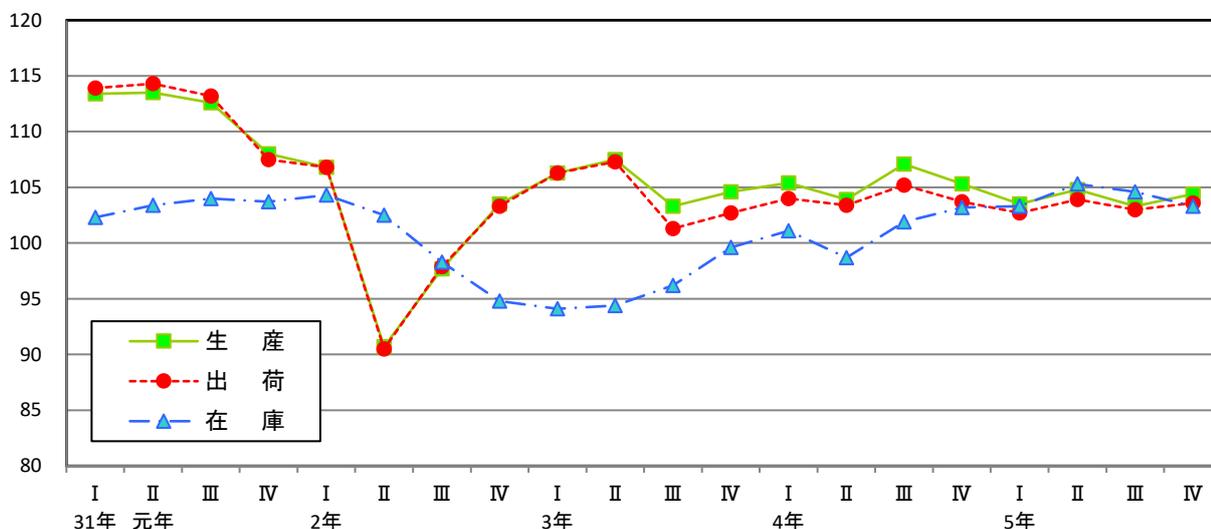
鉱工業指数の推移

(令和2年=100)

区 分	原 指 数		季 節 調 整 済 指 数							
	4年	5年	4年				5年			
			1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
生 産 指 数	105.3	103.9	105.4	103.9	107.1	105.3	103.5	104.8	103.3	104.4
前年(期)比	△ 0.1	△ 1.3	0.8	△ 1.4	3.1	△ 1.7	△ 1.7	1.3	△ 1.4	1.1
出 荷 指 数	103.9	103.2	104.0	103.4	105.2	103.7	102.7	103.9	103.0	103.6
前年(期)比	△ 0.5	△ 0.7	1.3	△ 0.6	1.7	△ 1.4	△ 1.0	1.2	△ 0.9	0.6
在 庫 指 数	101.2	104.1	101.1	98.7	101.9	103.2	103.3	105.3	104.6	103.3
前年(期)比	5.3	2.9	1.5	△ 2.4	3.2	1.3	0.1	1.9	△ 0.7	△ 1.2

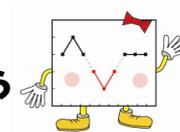
(注) 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数による計算値。

(令和2年=100, 季節調整済指数)





統計は 一人ひとりの 参加から



令和5年
山口県鉱工業指数

令和6年8月発行

編集・発行 山口県総合企画部統計分析課
山口市滝町1-1
電話 083(933)2654
FAX 083(933)2669